

## 中学受験スタート模試小5 採点結果について

### ○基礎力テスト<国語・算数>

基礎力テストの平均点は52.1点でした。漢字の読み書きは、小学校4年生までに学ぶものから出題しました。漢字の書き取り「説教」「同情」の正答率が40%台と予想を下回りました。問三ア、オの正答率は78%以上でしたが、ウ、エはそれぞれ48%、29.9%でした。多くの受験生にとってなじみのない言葉と考えられますが、文中から意味を推測することにも目を向けてみましょう。問六一つ目、二つ目の正答率はそれぞれ19.3%、16.2%でした。文中からそのまま抜き出す必要があります。正しい内容と思われるものであっても、正しく抜き出していない解答は×となります。問八は、模範解答以外にもさまざまな解答が見られましたが、字数指定に従っていない解答も複数見られました。

算数の①、②、③は小学校で学ぶ範囲から出題しました。計算の正答率はどれも74%以上でした。基本的な計算力は身につけていると言えるでしょう。②(1)の正答率はどちらも80%以上と非常によくできていました。正方形、ひし形以外の図形についても、その定義を確認しておきましょう。②(4)は、61155、6.1155など、小数点の位置に間違いがある解答が見られました。小数点の位置に注意が必要です。④は、思考錯誤が要求される問題であるため、(1)(2)はどちらも35.7%、(3)は16.2%と低い結果となりました。④(2)(3)では、考え方は正しいものの、おもりの重さの合計を書いている解答が見られました。あともう一步でした。

### ○思考力テスト<総合型・適性検査型>

思考力テストの平均点は23.2点と非常に厳しい結果となりました。特に、長い文章から必要な情報を読み取ること、考えられる場合を正しく推論することが、高いハードルとなったように思います。①(2)は、乗車時間40分のみに着目して、9時36分-40分=8時56分と解答している答案が目立ちました。条件の正しい理解ができていたかどうかを確認しましょう。①(3)は考えられる場合が複数あるため、全ての場合をみれや重複なく調べる必要があります。正答率も10.5%と低く、難しい問題であったと言えます。①(6)は、午前・午後を書いているでも正しい時刻である限り、ここでは正解としています。①(9)は無答率がおおよそ25%でした。多くの受験生が自分の考えを表現してくれたことを非常にうれしく思います。中には、見せ方の工夫ではなく、「説明用のパネル」の内容に触れている解答もありました。取り組みを評価し、加点しています。この問題では、誤字や脱字が目立ちましたので注意が必要です。②は、誤答、無答が目立ちました。①に時間を取られてしまったためか、②に取り組む時間を十分に確保できなかった受験生が多かったと思われる。②(1)(2)の正答率はそれぞれ33.2%、34.4%と、予想を大きく下回る結果となりました。示されている情報から、「箱にもどした玉」「持っている玉」の関係を整理することにとまどった受験生が多かったと言えます。②(3)の正答率は18.2%でした。情報を整理した上で、推論を重ねる必要があったため、難度の高い問題だったと言えます。